



舞い上がれ  
社会を変える  
みんなの力

休眠預金活用事業

『コロナ禍での支援現場の声を聞く ー危機で試される在留外国人支援ー』

## 休眠預金を活用したコロナ禍の緊急支援 事業説明

(事業名：支援が届かない在留外国人等への人道的支援)

特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム

藤原 航

## 資金分配団体の紹介

団体名	公益財団法人 日本国際交流センター	共通項 課題	特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム
専門領域	国境を越えた 対話促進と課題解決	外国人支援	国内外の自然災害等 における人道支援
主な事業	国際保健、人の移動等の 世界的課題に対する民間 対話と研究活動を行うほか、 多様なセクターとつながり 国内外の課題解決を促進	中間支援 資金提供	国際NGOや被災地団体への 寄付金、政府資金を原資 とした資金提供
課題に 関連する 取り組み	<b>「外国人受入れ、移民政策 に関する調査研究、アドボ カシー活動」</b>	隣接領域	<b>緊急人道支援</b>

双方にとって、近接する課題領域であるものの、“はざま”領域にであったため、  
・互いの強みの組み合わせ、・協働による事業着手  
 することができた。

# 事業説明次第

---

1.課題の全体像

2.課題の原因

3.想定する支援策について

4.実行団体一覧

# 1.課題の全体像：対象者

課題

“日本国内に、医食住に困難を抱える人が多数いる。”  
“外国人については、セーフティネットが無い”

原因

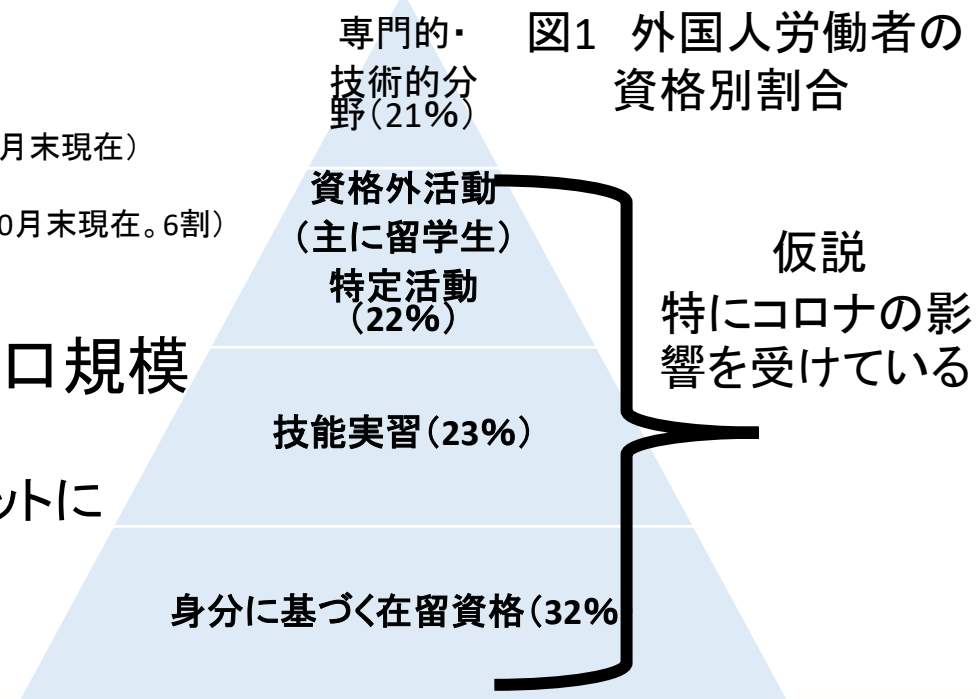
「言語の壁」、「情報の壁」、「社会制度の壁」  
→『食べ物が無い』、『医療費が無い』、『学費が無い』  
→しかし、支援に結びつかない、支援が適切でない等

人口動態

『在留外国人』 = 約288万人 (2020年6月末現在)  
内、『外国人労働者』 = 約172万人 (2020年10月末現在。6割)

= 既に日本経済の一部になっている人口規模

その他、帰国困難者など、緊急のセーフティネットに  
アクセスできない者もいる





## 2.課題の原因：在留外国人のコロナ禍まとめ

---

在留外国人は『特に』

・コロナ禍の『ダメージが大きい』

・しかし、『支援が少ない』

- ① 就業先の偏り(7割以上) (図2より)→大都市のサービス業に偏り
- ② 不安定な雇用(8倍※以上) (図3より)→非正規雇用の比率や中小企業
- ③ 大都市型集中(6割以上) (図4より)→緊急事態宣言対象地域など
- ④ 支援を受けること自体が困難な状況(様々な障壁)

### 3.想定する支援策とアウトカムについて

---

#### (1) 緊急的支援 → 支援が届かない層への緊急的支援

支援策: 食料配布、シェルター、相談対応・相談コミュニティ形成

原因: 急激な収入減による

- ・食料が無い
- ・居所を失う
- ・医療にかかれない(けが、出産)
- ・学費が無い(言葉が分からない公立校に通い教育機会を失う)

#### (2) 自助能力の向上や支援 → 一方的な支援にならない取組

支援策: 教育やスキルの向上機会提供、通訳同行(行政、医療機関等)、就労相談

原因: 意欲や能力があるが、就職・転職などの機会が少ない

- ・日本語能力不足による不採用
- ・支援情報取得力不足
- ・行政窓口の対応力不足

#### (3) 支援者の基盤向上 → 長期化するコロナ禍対応力向上

支援策: 支援ネットワークの構築支援

原因: 支援者の全国的偏在や利用可能な大きなリソースの地域間・団体間の格差、連携不足による支援もれなど

- ・資金調達能力の不足
- ・支援スキルの不足
- ・アウトリーチ力の不足



# 実施結果（12月現在速報値）

## 休眠預金の活用により、のべ16,000人以上への支援が行えた。

（各取り組みにはボランティアやご寄付・物資提供も多数頂きました。）



### 実行団体支援実績（速報値）

#### ■全体

支援回数：1,400件以上

支援人数：3,000人以上

延べ16,000人以上への支援実施

#### ■内緊急人道支援（食料、医療・住居）

支援回数：600回以上

緊急支援人数：2,000人以上

延べ7,000回の個人の危機を支援

医療相談会の様子（東京都千代田区） @東京新聞

当日は、外国人約170人が相談を受けた。



## 4.実行団体一覧(資金提供額:約1.5億円)

休眠預金を効果的に使える団体を、応募総数16団体から8団体に絞り実施。

	団体名 (受付順)	所在地	対 象	課題や事業
1	日越ともいき支援会	東 京	全 国	ベトナム人技能実習生 保護と再就職支援
2	移住者と連帯する全国ネットワーク	東 京	全 国	困窮する外国人の 伴走支援
3	青少年自立援助センター	東 京	全 国 (東京)	就労の為の 日本語教育
4	北関東医療相談会	茨 城	関東圏	医療等生活支援
5	北海道国際交流・協力総合センター	北海道	北海道	食料、就労、日本語 学習支援
6	反貧困ネットワーク	東 京	関東圏	一時的住宅供給 生活支援
7	日本国際社会事業団	東 京	関東、広島	困窮による孤立防止や 自立支援
8	シャンティ国際ボランティア会	東 京	豊島区の 在留外国人	連携による地域内での 支援体制づくり